

## 比較文化論 2016後期

(5)

日本語の多様性(3:地域・方言差)

1

## 東北人

(小林隆・澤村美幸『ものの言いかた西東』岩波書店2014)

- (住民の血圧測定をしていると)「ケツアツ〜」と大きな声で言いながら入ってくる年配の男性がいた。直接的な表現にたいそうびっくりした(新潟から派遣された保健師・女性)
- 「回りくどい言い方をせず、ぱっぱっと単刀直入に話す」  
(神戸から来た介護士)
- 「飾り気のないことばでポンと用件をなげかける」  
(東京から来た行政支援者)
- 仙台と大阪で同じ習い事に通ってみたことがあるが、先生の発話量が格段に違う。仙台の先生は要点の指示のみであとは黙っている時間のほうが長いくらいだが、大阪の先生は、最初から最後まで話し続けていて習い事と関係ない話題も多い。  
(山形出身・仙台から大阪に移った大学教員・女性)

4

## 東北人

- 避難所で活動しているが、こちらが「おはようございます」と声をかけても、地元の人には「おはよう」と返してくれない。ずいぶん違う土地に来たんだなと思った。  
(気仙沼で東日本大震災の支援に携わった横浜出身の弁護士・女性)
- 東北人の話は短く感じる。...タクシーに乗って運転手と会話をするのはよくあるが、仙台のタクシーでは話がなかなか続かない。一言二言で終わってしまう。...行く先を告げてもうんともすんとも返事をしない運転手もいた。  
(関西出身の大学教員・男性)  
(小林・澤村2014)

5

## 関西人

- 中学生くらいの男の子が二人、公園の自動販売機で何か買おうとしていた。どうやら彼は一万円札でジュースを買おうとしていたらしい。と突然、「なんでや!」と少年の大きな声。そしてもう一人が「こいつ、調子こいてる!」と自動販売機をけなし始めた...
- このことを大阪出身の同僚に話すと、そんなことは不思議でもなんでもないという。洗濯機や発券機に話しかけたり、テレビに向かって、.....「そうやそうや」と相つちを売ったり、「それちゃうやろ」とツッコミを入れたりすることなど、大阪では日常茶飯事なのだそうだ。  
(山形出身・仙台から大阪に移った大学教員・女性)

- 『関西人の取扱説明書』千秋育子、辰巳出版2008
- 『大阪ことば学』尾上圭介、岩波現代文庫2010

6

## 名古屋人

仕事だと答えると彼は、名古屋のようなつまらないところへ来て大変です、ね、という意味のことを必ず言う。名古屋人は名古屋に誇りを持っているくせに、他所者には必ずそういう言い方をするのである。

あなたが、どこか穴場はないかね、ということを尋ねても、同じことが起こる。まず彼は、「名古屋に面白えとこなんかあれせんでいかんわ。歌舞伎町がにやあで、」と言い、その後、ようやく穴場を教えてくれる。

あなたが運転手のご機嫌をとろうと、「中日は強いねえ」と言うと、その答は必ず次のようなものである。

「あんなもんいかんわ。選手がみんな馬鹿だで」

しかし、その意見には絶対同意してはならない。采配が悪いねえ、などと言おうものなら、運転手は旧に不機嫌になり、とんでもないところで「こっから先は歩いてちょ」と降ろされることになりかねない。

名古屋人は同じ日本人であっても他の地方の人限とは決してなじもうとせず、自分たちだけで社会を作り、優越感と劣等感の両方を他の地方の人に対して持っている。

(『蕎麦ときしめん』清水義範、1989講談社文庫)

7

## 口に出すか出さないか

## 決まった言い方をするかしないか

その他  
 ・サーサ  
 ・チクショー  
 ・アリヤー  
 ・アヤー  
 ・シクッタ  
 ...

11

## 細かく 言い分けるか どうか

	西日本	東日本
叙述場面	イタイ	イタイ
感嘆場面	(ア)イタ	

12

## 細かく言い分けるかどうか

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>命令基本形式</li> <li>大阪             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 言え(言えや)</li> <li>- 言い(言いな・言いなや)</li> <li>- 言うて(言うてえな・言うてや)</li> </ul> </li> <li>東京             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 言え(言えよ)</li> <li>- 言って(言ってよ)</li> </ul> </li> <li>命令反語形式</li> <li>大阪             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 言わんか(言わんかい...)</li> <li>- 言いんか(言いんかい...)</li> <li>- 言うてんか(言うてんかいな...)</li> </ul> </li> <li>東京             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 言わないか(言わないかい)</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>命令基本形式</li> <li>仙台             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 言え(言えよ、言えわ)</li> </ul> </li> <li>反語命令形式</li> <li>仙台             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 言わねが(言わねがや、言わねがわ)</li> </ul> </li> </ul> |
|--|--|

13

## 間接的に話すか直接的に話すか

### 大阪

- アンサン エライ ハヨー  
オヒナリヤシタナー
- エー 今 ヤットー 御飯  
済マシタ トコデ。
- マダ オ休ミカト 思テ  
ヤシタ

### 宮城

- 起キタカー
- ハイ
- 今 起キタノカヤ
- エヘー ナンダエー オン  
ツァン ハエーゴター。オレ  
ハエート 思ツタラ、オン  
ツァン マダ ハエーネー
- ナーンニヤ 寝テランネー  
ゼ 忙スクテヤ。

14

## 客観的に話すか主観的に話すか

- 嫁をもらうことになって

東

【山形県三川町】オカゲサマデ イガッタ

→ 吐露的

西

【大阪府泉南市】モーウチゴロデ喜ンデマスンヤヨ

【徳島県鳴門市】イー嫁オ モラウコトニ ナリマシタ

→ 描写的

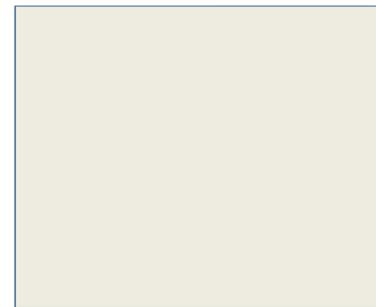
16

## 客観的に話すか主観的に話すか

・(自分に非があるがなかなか  
相手が許してくれない)「そな  
い言わんと、まあ、許したつ  
て」

・(満員バスから降りたい)  
「ちょっと降ろしたって」

・(自分が勘違いして)「なんや、  
福島県の福島でっか、エライ  
違いや、アツハツハ」



“当事者離れ”  
(尾上圭介『大阪ことば学』)

17

ことばで相手を  
気遣うか  
どうか

18

会話を  
作るか  
作らないか

### 地域差と発想法の違い

地域差	発想法
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 口に出すか出さないか</li> <li>• 決まった言い方をするかしないか</li> <li>• 細かく言い分けるか</li> <li>• 間接的にいうか直接的に言うか</li> <li>• 客観的に話すか主観的に話すか</li> <li>• 言葉で相手を気遣うか</li> <li>• 会話を作るか作らないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 発言性</li> <li>• 定型性</li> <li>• 分析性</li> <li>• 加工性</li> <li>• 客観性</li> <li>• 配慮性</li> <li>• 演出性</li> </ul> <p style="text-align: center;">→ すべて「西」に「大」</p>

21

### 方言差の要因

社会環境  
↓  
言語環境  
↓  
言語態度  
(言語的発想法)  
↓  
言語活動  
(ものの言い方)

- 地理的条件  
(気候、移動の有無...)
- 歴史的條件(中央・地方)
- 社会的条件(均質・複雑)

【社会と言語活動のモデル】(小林・澤村2014)

↓

Cf. 地域差？言語差？  
井上優2013『相席で黙ってられるか』岩波書店

22